



防災訓練

11月3日、御幸小学校校区で行われた防災訓練に参加しました。改めて申し上げるまでもなく、今年も夏から秋にかけて台風や大雨が列島を襲い各地で甚大な被害が発生しました。

映像から被災された方々の「まさかここまで水が来るとは：」「まさかあの川が：」といった声をよく耳にします。「まさか」の言葉には『自分だけは大丈夫』といった気持ちが見え隠れしているように思えます。

行政は災害を軽減するためのハード面の整備はできますが、人々の気持ちを切り替えることまではできません。訓練を通して自分の住む地域、住む家の状況を改めて再認識していただきたい旨を話したのです。

仕事柄多くの校区から様々な案内をいただきます。防災訓練、しかも住民が自身の町内を起点に歩いて避難場所の小学校に集合するような大がかりな訓練はあまり存じ上げません。当日は近隣校区の防災担当の方々も学びにいられていました。こうした取り組みが広まることで地域住民の防災意識の向上が高まることを感じたのです。



グラウンドゴルフ大会



11月7日天明町で、同じく16日託麻中校区それぞれ『高島和男杯グラウンドゴルフ大会』を開催しました。両日ともに受付時は冷んやりしたもの、日が差してくると少し汗ばむくらいの絶好のコンディションに恵まれ、双方多くの住民の皆さんにご参加いただきました。高齢者に限らず健康の秘訣は、

- ① 外に出る
- ② 歩く
- ③ 軽い運動
- ④ 話す
- ⑤ 笑う：だと思えます。

①～⑤の要素を含み、他人に左右されない自己完結型のグラウンドゴルフは、健康維持にもってこいのスポーツだと思います。私は9月から12月にかけて各地でグラウンドゴルフはじめ多くのスポーツイベントを手がけます。それは県民の健康な生活を少しでも手助けしたい、その機会を作ることも大事な役割の一つと思うからです。

